

事業者向け 児童発達支援自己評価表

キッズランドまめの木 小川校

		チェック項目	はい	いいえ	わからない	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	60%	40%	0%	
	2	職員の配置数は適切であるか	80%	20%	0%	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0%	80%	20%	・身体障害児は利用していないが、和室と洋室との段差で転倒する子が多いため、改善が必要だと思う。 ・段差はあるが、今のところ利用者に配慮の必要な子はいない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか PDCA…P(計画)D(実行)C(評価)A(改善)	80%	0%	20%	・社内研修やミーティングで話し合い全職員で共有している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	60%	0%	40%	・年一回アンケートを実施し、その結果を全職員で共有し改善に努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所のホームページ等で公開しているか	20%	0%	80%	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか(まめの木では、第三者評価は行っていない)	0%	20%	80%	
	8	職員の資質の向上をために、研修や勉強会の機会を設けているか	100%	0%	0%	・月一回実施、その他必要に応じて設けている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の要望や課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	60%	0%	40%	・保護者面談や送迎時の会話から要望を聞き、計画を作成。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツール(知能検査・発達検査)を使用しているか	40%	40%	20%	・他機関での検査結果を使用している。
	11	児童発達支援計画には、「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	80%	0%	20%	・子の特性や年齢に応じて支援内容を設定している。
	12	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	80%	0%	20%	
	13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%	
	14	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%	・5領域での支援を考慮し、偏りのないよう工夫している。
	15	子どもの特性や家庭状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	80%	0%	20%	

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	・毎朝ミーティングを実施し、内容を確認している。
	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	80%	0%	20%	・終了後には打合せはできていないか居る者で振り返りを行っている。
	18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	・保護者には連絡帳を通し、記載。ミーティング内容も記録検証している。
	19	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	・6か月ごとにモニタリングを実施している。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	40%	0%	60%	
	21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	40%	20%	40%	・相談員さんや保育園の先生との連携が主である。
	22	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	60%	20%	20%	・保護者を通して行っている。
	23	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	60%	0%	40%	・医療ケア指示書の提出をお願いし、連携を図っている。
	24	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	100%	0%	0%	・幼稚園、保育園に出向き情報交換している。
	25	小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	20%	20%	60%	・特支の説明会、見学会に参加している。
	26	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	60%	0%	40%	・他事業所や生涯学習課主催の研修会に参加している。
	27	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	20%	80%	0%	
	28	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	20%	20%	60%	
	29	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	・連絡帳や送迎時に状況を伝え合い、共有している。
30	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	20%	20%	60%	・希望があれば公認心理士を招会している。	
31	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	80%	0%	20%	・契約時に説明している。	
32	作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	80%	0%	20%		

保護者への説明責任等	33	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	・電話。LINE、面談など迅速に対応している。
	34	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	80%	0%	20%	
	35	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	
	36	定期的なまめの木通信を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	・毎月発行、必要に応じてLINEで発信。
	37	個人情報の取扱いに十分注意しているか	100%	0%	0%	
	38	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	
	39	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	20%	20%	60%	・実施していないか今後は検討していきたい。
非常時等の対応	40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%	
	41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	・毎月1回、防災関連のレクリエーション、その他定期的に実施。
	42	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	100%	0%	0%	・てんかん発作時の対応について、研修等を通して知りたい。
	43	食物アレルギーのある子どもについて、保護者の移行や医師の指示書に基づく対応がされているか	100%	0%	0%	・保護者の意向に基づき対応している。
	44	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	80%	0%	20%	
	45	虐待を防止するため、職員の研修や勉強会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	・年3回の研修会を行っている。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	80%	0%	20%	・今のところ対象児はいない。